

7月9日 の海外相場								
COMEX/NYMEX (\$)		Gold (Dec)		Silver (Dec)		Platinum (Oct)		Palladium (Dec)
	Open	4,106.5		60.905		1,630.1		1,272.5
	High	4,144.7		60.905		1,641.5		1,277.5
	Low	4,032.5		57.760		1,566.6		1,206.0
	Settlement	4,082.4		58.164		1,578.0		1,224.0
	Change	-75.0		-2.767		-74.8		-57.3
EFP		8.00	10.00	- ¢ 30.00	- ¢ 15.00	\$1.00	\$6.00	-\$5.00 \$3.00

Fixing Prices		
LBMA/LPPM Fixing (\$)		
	AM	PM
Gold	4,107.05	4,130.15
Silver	58.825	-
Platinum	1,626.45	1,618.85
Palladium	1,246.05	1,261.00

コメント

Precious Metal

金：上昇 銀：上昇 プラチナ：上昇 パラジウム：上昇

金銀市場は上昇した。中東情勢への過度な警戒感が後退し、原油価格の下落を背景に米長期金利が低下したことで、ドル安が進み貴金属には買いが優勢となった。金は日本時間に4,080ドル付近で始まり、一時下押しする場面もあったが、欧州・欧米時間にかけて4,120ドル付近まで上昇。銀も58ドル付近で始まった後、欧州・欧米時間を通じて60ドル近辺まで上昇するなど、底堅い推移となった。プラチナ・パラジウム市場も金銀と同様に上昇した。原油安によるインフレ懸念の後退やドル安が支援材料となり、貴金属セクター全体に買いが広がった。一方で、米・イラン双方による攻撃は継続しており、中東情勢を巡る不透明感は依然残ることから、上値を積極的に追う展開には至らなかった。市場では引き続き、中東情勢の行方や原油価格の動向が貴金属市場全体を左右する材料として意識されている。

FX

ドル円：下落 ユーロドル：上昇

為替市場ではドル円が4日続伸した。中東情勢の緊迫化を背景に原油価格と米長期金利が上昇し、一時162.71円まで上昇した。もともと、原油高と金利上昇が一服すると162円台半ばでのみ合いとなり、上値追いは限定的だった。FOMC議事要旨では、一部の当局者が追加利上げの可能性に言及していたこともドルを下支えた。ユーロドルは反発。地政学リスクを背景に一時1.1391ドルまで下落したものの、ドル買いが一服すると1.1430ドル台まで持ち直した。市場では中東情勢に加え、FRBの金融政策スタンスを見極める動きが続いている。

ドル円：162.38ユーロドル：1.1430

7月6日 週の経済指標一覧								
07/06 (月)			07/07 (火)			07/08 (水)		
Americas	アメリカ・ISM非製造業景気指数 06月		アメリカ・貿易収支 05月			アメリカ・FOMC議事録 06月		
	前	54.5 予	前	-559億ドル 予		前	予	
						アメリカ・中古住宅販売件数 06月 [中古住宅販売件数]		
	前	予	前	予		前	予	前
	前	予	前	予		前	予	前
	前	予	前	予		前	予	前
	前	予	前	予		前	予	前
APAC					NZ・NZ中銀政策金利 07月			
	前	予	前	予	前	2.25% 予	前	予
	前	予	前	予	前	予	前	予
	前	予	前	予	前	予	前	予
EMEA	前	予	前	予	前	予	前	予
	前	予	前	予	前	予	前	予
	前	予	前	予	前	予	前	予

Source: みんかぶ

COMEX/NYMEX 投機的建玉				
2026/6/23	Gold (Mil oz)	Silver (Mil oz)	Platinum (koz)	Palladium (koz)
Long	25.0	301.7	1,598.1	948.4
Short	5.6	102.7	667.9	1,233.6
Net	19.4	199.0	930.3	-285.2
Change	-0.5	-11.4	1.0	-17.2

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。